

# 平成23年度当初予算を可決

## 総額800億1千万円(前年比5.3%増)

### 3月定例会

市長から提出された、「平成23年度一般会計予算」(総額460億円、前年度対比31億7千万円増(7.4%増)など)17議案と、「市議会委員会条例の一部改正」など委員会提出議案1議案、議員提出議案2議案を審議し、議員提出議案第2号は否決、その他の議案は原案のとおり可決しました。

#### 主な議案審議(本会議)

◆下水道整備事業基金条例の一部改正  
下水道事業に地方公営企業法を適用させるための改正

基金の積み立て額は、22年度末の基金高は、7千500万円程度を想定している。今後の基金の取り扱い。基金は、公営企業会計となる下水道事業会計で維持管理することとなり、運用から生じる収益なども下水道事業会計で処理する。

◆国民健康保険条例の一部改正

出産育児一時金を35万円から39万円に改定するもの

39万円に上げることで出産



◆平成22年度一般会計補正予算  
子ども手当費の対象者数が

見込みを下回った。なぜ2億5千万円の差ができたのか。  
公務員は所属官庁から支給される。人間基地があるため、対象者が想定より大幅に多かったことが主な原因と考える。  
交付金を活用して図書を購入するとのことだが、図書館で購入する本の内容は。  
障害者サービス充実のためのデジタル録音図書に300万円、レファレンスのための参考図書に200万円、団体などへの貸し出し図書に70万円を予定。  
学校図書の購入内容と配分の仕方は。

小学校500万円、中学校300万円。教育委員会と学校図書館で選定した「子ども」ときに読ませたい本100冊」の購入に小学校150万円、中学校36万円。このほか百科事典に小学校150万円、中学校103万円。残りは小・中学校とも各校に均等配分する予定。

#### ◆平成23年度一般会計予算

総額460億円、前年度対比31億7千万円増(7.4%増)

#### 歳入

狭山市駅西口の駐輪場でバイクの置き場が無い、自転車がいっぱい。バイク置き場は駐車50ccのバイク置き場は駐車

場を活用している。自転車は、今後B棟に350台の自転車駐車を設置するので、その中で改善できると考えている。  
公民館の利用時間区分の変更が予定されているが、2時間単位とする利用しにくい。また、連続して使うと利用料金が上がるのではないかと。連続して利用の時間帯がとれるよう計画もしている。現在の時間帯の利用者にも影響はなく、短時間で利用したい方に便利になると考えている。利用料金は、基本的には現状の金額と同程度と考えている。

#### 歳出

職員手当全体では減額だが、超過勤務手当が増える理由は。統一地方選挙をはじめとした選挙執行などの事業費支弁の超過勤務手当を計上したのが主な理由。  
狭山市駅西口自転車駐車場1街区警備委託料の内容は。

現在、午前6時30分から午後10時30分まで係員がいるが、係員の不在時に自転車駐車場のトイレがいたずらされたり、障害者団体から機械操作が不便と改善を求められていた。これらを改善するため係員の配置時間を3時間延長するもの。

元氣大学は、どのように運営していくのか。  
代表に学長、運営方針を定める事業を企画する運営委員会、専門的な企画を実施する専門委員会、監視機関に監理委員会、事務局を置く予定。コースは3学科7コースで、5月ごろに開校したい。

#### 民生

宝荘の耐震工事の内容と工事期間は、また、ほかの老人福祉センターの今後の計画は。  
2階大広間の外壁、屋外階段とトイレ、全体の外壁の塗装、期間は10月から2カ月の予定。ほかのセンターの耐震工事は、寿荘で24年度に予定している。  
離職者住宅手当は減額されているが、必要に応じて増額されるのか。

23年度は22年度の実績を踏まえ勘案した。執行状況を見ながら対応していく。  
子ども手当費、対象者の人数と外国人の人数は。  
1万7千627人を見込んでいる、外国人は353人。  
20年度は小学3年生まで対象で1万2千98名、21年度は4年生までで1万3千346名、22年度は5年生までで1万4千



#### 教育

小学校の英語活動はどのような体制で行うのか。  
15年度に外国語早期教育特区で認定され、現在は教育課程特例校として、1・2年生で年間10時間、3・6年生で35時間実施している。英語活動は学級担任が行うが、英語活動支援員を全小学校に配置して担任とティームティーチングで実施。  
入間小学校の解体後、跡地はどのように利用されるのか。  
当該敷地1万3千㎡のうち、約6千㎡を公共性の高い駅前広場などの公共施設用地に活用する予定。

中央公民館の解体は、いつ始めていつ終わるのか。跡地利用はどのように考えているか。  
中央公民館の工事は、23年度解体設計、24年度に工事を実施する予定。跡地は、中心市街地の活性化を視野に入れ有効活用できるように検討していく。

大沢えみ子 議員  
中川 浩 議員  
町田 昌弘 議員

◆平成23年度国民健康保険特別会計予算  
収納率が88%の見込みだが、

なぜ前年度より低いのか。  
収納率は20年度89.12%、21年度88.19%と2年連続で減少したため、実態に即した収納率とした。  
国保の加入世帯数と人数は。  
2万6千100世帯で4万6千800人を見込んでいる。  
特定健康診査の受診率は何か。ペナルティーを受けないための努力は。  
特定健康診査は3万2千人が対象。20年度36.6%、21年度36.8%、22年度は未受診者への勧奨通知やポスター掲示を実施しており、受診率は上がると期待している。特定保健指導は20年度8.7%、21年度15.1%。講座の土日開催、個別相談の夜間実施などに対応している。  
◆平成23年度狭山市計画事業狭山市駅東口土地整理事業特別会計予算  
今後の財政計画は。  
総事業費を11.8億円と見込み、22年度末の執行予定額を97億5千万円、今後約20億5千万円と計画している。  
◆平成23年度介護保険特別会計予算  
基金残高をどう考えるか。  
基金の残高見込みは、22年度末で6億4千700万円。23年度に2億1千700万円取り崩す予定。



6000人の見込み。23年度は小学3年生まで対象を引き上げ、2万1000人を見込んでいる。  
保育所の新年度の見込みは、23年度当初の入所予定児童数は、2月10日現在1千800名を予定。前年に比べ94名増。  
祇園保育所はどのような保育所になるのか。  
定員120名で、新たな機能として病後児保育、休日保育、保育時間の延長などを予定している。運営は指定管理者が行う。

#### 衛生

予防接種はどのような内容で誰が対象になるのか。  
子宮頸がん予防ワクチンは、中学1年生から高校1年生までの女性、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンは、2カ月から4歳までを対象に実施する。市内の指定医療機関で接種する場合は費用の全額を助成する。高齢者の肺炎球菌ワクチンは、70歳以上を対象に費用のうち3千円を助成する。

#### 農林水産業

農業水利施設劣化状況調査は、どのようなものか。  
田島屋堰、上奥富堰、かんがい井戸などを対象にした調査。井戸は昭和53年から平成14年に10地区で受益面積約260畝に25基整備したもので、調査結果をもとに長寿命化に向けた対策や更新など長期的な計画策定を行う。

#### 建設

住宅耐震改修促進助成事業補助金は、居間や寝室のみの一部にも補助ができるのか。  
建築基準法の旧耐震基準、昭和56年5月31日以前に建てられた住宅で、耐震診断の結果、耐

#### 消防

自主防災組織は自治会単位で組織するよう支援しているが、現在の組織率と目標は。  
現在88自治会で結成され、結成率は71%。今後は90%以上となるよう普及・啓発に努める。